

小電力レピータの要求条件及び技術方式並びに小電力レピータモデルの提案について

「2. 5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの技術的条件」を策定するにあたり、検討対象とする小電力レピータの要求条件及び技術方式並びに小電力レピータモデルについて、本作業班の各メンバーからのご意見・ご提案を頂きたいと考えております。

つきましては、現時点において、検討に盛り込むべき上記事項につきまして、以下の各項目にご記入の上、平成 21 年 1 月 16 日（金）18 時までに事務局あてご提出いただきますようお願いいたします。

1 小電力レピータの要求条件に関する情報

(1) 事業者識別等の機能	(例：基地局の電波を受信することでレピータが動作すること。)
(2) 混信防止機能	(例：・搬送波非発射時の漏洩電力は XX dBm 未満とすること。 ・離調周波数が $\pm A$ MHz、 $\pm B$ MHz の周波数において、帯域外利得が YY dB 以下、ZZ dB 以下であること。)
(3) 発振防止機能	(例：・送信出力レベルを自動的に一定値に保持する機能（ALC 機能：Automatic Level Control） ・アンプの利得を自動的に抑制する機能（AGC 機能：Automatic Gain Control） ・出力の停止）
(4) 送信出力	(例：・総電力 XX dBm 又は 1 キャリア当り YY dBm で規定。)
(5) 収容可能無線局数	
(6) その他	その他、要求条件とすべき事項があれば、理由とともに記載して下さい。

2 要求条件を実現する具体的な小電力レピータモデルに関する情報

(1) 技術方式(名称)	
(2) 標準化の進捗状況	
(3) 変調方式	
(4) 占有周波数帯幅	
(5) 中継方式	(例：再生中継方式)
(6) 中継周波数	(例：異周波数)
(7) 構成	(例：ドナー／サービスノード分離)
(8) 利用シーン	図等で提出願います。
(9) 配置密度	(例：○台／キャリア／k m ²)
(10) 導入に向けての課題等	
(11) その他	

3 干渉検討に関する情報

(1) 送信側パラメータ

【前提条件】(特にあれば記入してください。)

	陸上移動局対向器	基地局対向器
ア 送信周波数帯 (MHz)	(例 : 2525-2555)	(例 : 2525-2555)
イ 最大送信出力 (dBm/キャリア)		
ウ 送信空中線利得 (dBi)		
エ 送信給電線損失 (dB)		
オ 送信空中線高 (m)		
カ 送信空中線指向特性 (水平)	図での提出可	図での提出可
(垂直)	図での提出可	図での提出可
キ 隣接チャネル漏えい電力 (dBc) (5MHz 離調)		
(10MHz 離調)		
ク スプリアス強度 (dBm/MHz)		

ケ 帯域外利得		
コ 相互変調歪		
サ 送信フィルタ特性	図にて提出願います。	図にて提出願います。
シ その他の損失 (dB)		
ス 1無線局のキャリア数		
セ その他		

(2) 受信側パラメータ

【前提条件】(特にあれば記入してください。)

	陸上移動局対向器	基地局対向器
ア 受信周波数帯 (MHz)	(例 : 2525-2555)	(例 : 2525-2555)
イ 許容干渉電力 (dBm/MHz)		
ウ 許容感度抑圧電力 (dBm (3dB の感度劣化))		
エ 受信空中線利得 (dBi)		
オ 受信給電線損失 (dB)		
カ 受信空中線高 (m)		

キ 受信空中線指向特性 (水平)	図での提出可	図での提出可
	図での提出可	図での提出可
ク 受信フィルタ特性 (垂直)	図にて提出願います。	図にて提出願います。
ケ その他の損失		
コ その他		